

製品名: SQSTM1/p62 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01387**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 48 kDa; Observed MW: 62 kDa

抗原情報

遺伝子名	SQSTM1
別名	p60; p62; A170; DMRV; OSIL; PDB3; ZIP3; p62B; NADGP; FTDALS3
遺伝子 ID	8878
SwissProt ID	Q13501
免疫原	ヒト SQSTM1/p62 の組み換えタンパク質

背景

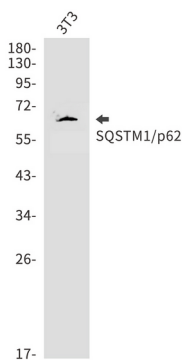
オートファジー受容体は、分解対象となる貨物と MAP1 LC3 ファミリーのオートファジー修飾因子の両方と直接相互作用しま

す。ALIS（アグリソーム様誘導構造）と呼ばれるポリユビキチン含有小体の形成とオートファジー分解の両方に必要であり、ALIS をオートファジー機構に連結します。ミッドボディリングの分解に関与しています。TNF- α 、神経成長因子（NGF）、およびインターロイキン-1によるNFKB1の活性化を制御する可能性があります。

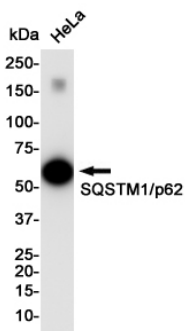
研究分野

シグナル伝達

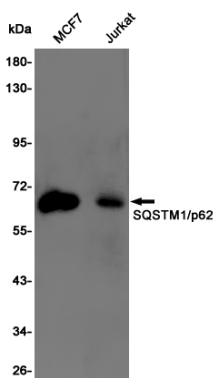
画像データ



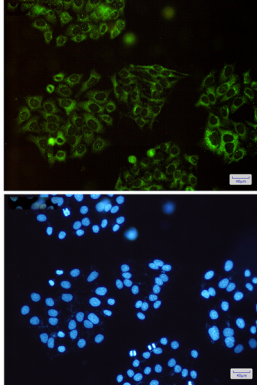
SQSTM1/p62 抗体を使用した 3T3 溶解物中の SQSTM1/p62 のウェスタン ブロット分析。



SQSTM1/p62 抗体を使用した HeLa 溶解物中の SQSTM1/p62 のウェスタン ブロット分析。



SQSTM1/p62 抗体を用いた MCF-7、Jurkat ライセート中の SQSTM1/p62 のウェスタン ブロット解析



SQSTM1/p62 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa の SQSTM1/p62 (緑) の免疫細胞化学分析。